

令和5年度紀美野町立美里中学校スクールプラン

紀美野町学校教育目標

- ・豊かな心を育て たくましく鍛える。
- ・自ら学び・考えようとする態度を身につけさせる
- ・郷土の自然・文化・人々とのふれあいを深めさせる。
- ・社会の形成者として個性を發揮できる力を育てる

保護者・地域の願い

- ・学校での子どもの様子をもっと知りたい。
- ・明るく意欲的に学校生活を送ってほしい。
- ・学校との関わりを深め、子どもを支援していきたい。
- ・どのような場面でも自分を表現できるようになってもらいたい。

【学校教育目標】

**自ら学び、考える、心豊かな活力ある生徒の育成
～聴き合い、学び合うためのコミュニケーション力の伸長～**

【めざす生徒像】

- (1) 自主的で実践力のある生徒
- (2) 豊かな知性・確かな学力をもった生徒
- (3) 自他ともに愛し、社会性のある生徒
- (4) 健康で、明朗活発な生徒
- (5) 道徳的心情を培い、実践する生徒

前年度の学校評価

- 生徒は、明るく意欲的に学校生活を送っている。
- 学校行事・生徒会活動・部活動に熱心に取り組んでいる。
- △子どもの様子や進路に関する情報提供できている。

生徒の実態

- ・素直で明るく、教師と信頼関係を築けている。
- ・学校行事や生徒会活動にも精一杯取り組んでいる。
- ・コミュニケーションに課題が見られる傾向がある。
- ・保護者や教師に頼ってしまうところがある。

重点目標

わかる授業と協同学習

- ◎学ぶ目的や学び方がわかる授業づくり
- ◎主体的に学ぶ生徒の育成
- 家庭学習や読書の定着・習慣化

具体的な取組

- ・協同学習やICT機器の活用による授業推進
- ・コミュニケーション・トレーニングの実施。
- ・校内授業研究の設定
- ・「美中授業の10の約束」「家庭学習のススメ」を活用による生活習慣や学習の習慣の定着
- ・朝読書・家読（うちどく）の実施

指標

- ・全国や県の学習到達度調査で平均以上
- ・授業はわかりやすく楽しい(生徒85%以上)
- ・家読（うちどく）の年3回実施

豊かな心の育成

- ◎コミュニケーション能力の向上
- ◎自己肯定感・自己有用感の向上
- キャリア教育（道徳教育を含む）の推進

- ・自己肯定感・自己有用感を育む取組
- ・コミュニケーション・トレーニングや協同学習による人間関係づくり
- ・学校行事や他校園との交流による集団づくり
- ・自立支援を促すキャリア教育の取組
- ・QUを活用した生徒理解
- ・生徒会活動や学級活動の充実

- ・QUの実施（年2回）
- ・コミトレの実施（年40回）
- ・学校へ行くのが楽しい（生徒85%以上）
- ・生徒会活動への積極的な取組（保護者・生徒 80%以上）

健康保持と体力向上

- ◎基本的な生活習慣の定着
- 健康・安全への積極的な取組
- 健康と体力の継続・向上

- ・教育活動を通じて、健康を管理し改善する力の育成
- ・保健指導・防災学習・地域共済防災訓練・安全教室等の取組
- ・早朝トレーニングによる健康の保持及び体力の向上
- ・体育祭や部活動を通じた自主的・自発的な活動の支援・指導

- ・新体力テストのD・E判定割合を20%以下
- ・保健・安全教育項目の取組(教員85%以上)

地域に開かれた学校

- 家庭・育友会・地域との連携
- 地域の資源・人材活用
- 学校からの情報発信

- ・総合的な学習の時間での地域との連携
- ・地域共済防災訓練などの美里中学校区コミュニティ・スクールの活動を通して、地域と交流し、地域に貢献する機会の設定。
- ・学校だけでなく等の地域への情報発信
- ・地域や保護者との連携協働による生徒の育成

- ・保護者との情報共有(保護者80%以上)
- ・保護者の学校行事への参加や地域との連携した取組(生徒・保護者・教員80%以上)